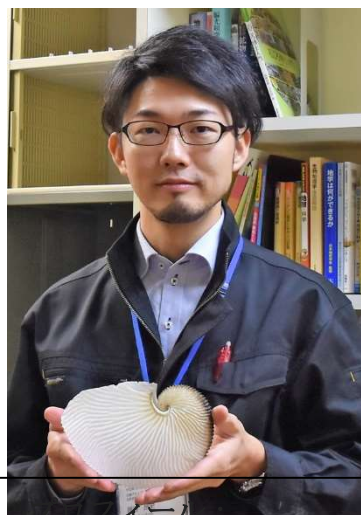




海浜美化講演会 2024

《森・川・海～つながる自然環境》



最終学歴：北海道教育大学
大学院
理科教育専修 修了

2024年 2月10日 (土) 13:00 開場・13:30 開始

講演

演題「海岸漂着物から環境を考える

～自然物にも着目した取り組みを例に～

講師 圓谷 昂 史 氏 北海道博物館 学芸員

講演要旨 近年、世界的な環境問題として海洋プラスチックごみが注目され、“海岸漂着物”への関心が高まっています。海岸漂着物は、ペットボトルや漁具、発泡スチロールなどのごみ（人工物）というイメージが強いですが、貝がらや木の実などの多種多様な自然物もあり、海岸周辺の自然環境を探ることができます。

今回は、清掃活動の傍らにある自然物にも目を向けつつ、どのようにすれば環境に一層関心をもってもらえるのか、これまでの活動事例等を基に、その方法を考えます。

講演

演題「アイヌ文化と環境保護」～アイヌ神話からの学び

講師 結城 幸司 氏

(八剣山ギャラリー主宰・版画・木彫作家)



プロフィール

釧路市生まれ。
2006年から南区・石山に
在住し、版画や木彫を中心
に現代アート制作活動を行
う。

講演要旨 「地球に優しい」なんて言葉がコンビニの袋に書かれてどのくらいたったんだろう、そのコンビニの袋さえ海の生き物を侵食して貰わなくなったけれど...意識高いが環境を変えると信じてる、が人間とは、忘却の生き物である。意識の高さと低さにこの時代に流されゆくのかな。いや アイヌの儀式や神話を通じて私が学んだのは、自然に敬意を向ける事、命の物語があること、首領採取という日常を持ちながらもその他にそんな意識を持って生きていた先人たちから学んだこと、それは、あくまでも地球が優しいのだという感覚です。

場所 札幌市環境プラザ 2F 環境研修室 1
札幌市北区北8条西3丁目 JR 札幌西口

参加費 千円 定員 40名

主催 NPO 法人北海道海浜美化をすすめる会

後援 北海道、札幌市、北海道自然保護協会・

申し込み FAX: 011-215-8468 電話 090-2058-4453 email hamabika2001@gmail.com

